

KAZUO 道程

NAGANO ~それぞれの~

長野量雄ピアノリサイタル

PIANO RECITAL

2017.3/31  19:00開演
(18:30開場)

電気文化会館 ザコンサートホール

〔全自由席〕 3,000円

PROGRAM

ハイドン：ピアノソナタ Hob. X VI-20 ハ短調

ベートーヴェン：6つの変奏曲 ヘ長調 op.34

ベートーヴェン：「プロメテウスの創造物」の主題による
15の変奏曲とフーガ(エロイカ変奏曲) 変ホ長調 op.35

シューベルト：ピアノソナタ イ長調 D.959

【後援】名古屋音楽大学、東京藝術大学音楽学部同声会
名古屋市立菊里高等学校音楽科同窓会
公益社団法人日本演奏連盟
公益財団法人日本ピアノ教育連盟
一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

【マネジメント】♪クラシック名古屋 052-678-5310

【プレイガイド】

アイチケット 0570-00-5310
clanago.com/i-ticket (webは24時間予約可)
電文チケットセンター 052-204-1133
芸文プレイガイド 052-972-0430
カワイプレイガイド 052-962-3939





リサイタルに寄せて

長野 量雄

「私には自分に課せられた全ての物を完成させるまでは、この世を去ることはできない」

これはベートーヴェンの有名な「ハイリゲンシュタットの遺書」の一部です。

ベートーヴェン30代。

しかし一方、この言葉を口にすることができない作曲家がいました……

不治の病に侵されていたシューベルト、同じく30代。

このリサイタルは、自身の運命を切り拓いていった作曲家と、自身の宿命に抗することを阻まれた作曲家、それぞれの30代の“その時”をテーマにしました。



長野 量雄 プロフィール

名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京藝術大学を卒業後、同大学大学院音楽学部音楽研究科ピアノ専攻修了。

1989年のデビューリサイタル以降定期的にリサイタルを開催。近年の活動としては、2007年、2008年、2010年、2012年、2014年のしらかわホールにおけるソロリサイタル、(ピアノ)トリオシュパンツィヒの活動、シューベルト「冬の旅」の共演及びCD録音、NHK-FM名曲リサイタル出演、名古屋木管五重奏団との共演、紀尾井ホールでの2台ピアノコンサート等がある。

2010年のリサイタルでは名古屋市民芸術祭特別賞（ベストアーティスト賞）を受賞。

2014年のリサイタルでは名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞。

現在、名古屋音楽大学、名古屋市立菊里高等学校音楽科各講師、日本ショパン協会中部支部幹事、公益社団法人日本演奏連盟会員、公益財団法人日本ピアノ教育連盟会員、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会正会員。



会場のご案内

ザコンサートホール 名古屋・伏見・電気文化会館

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」4番出口徒歩2分
〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目2番5号
TEL 052(204)1133

